



福重小学校学校だより

令和5年12月8日 第35号 文責 校長

……工事と遊びの風景……



左写真はある日の昼休みの風景です。福重小学校は今このような情景が日常的です。

狭い状況ですが怪我も少なく、元気に過ごしている子どもたち。運動場で精一杯遊べませんが、工夫しながらできる遊びをしています。不平不満を言うことなく、子どもたちは偉いなどあらためて思った瞬間でした。

くい打ちに工程が、当初は12月まででしたが、予定よりも少し長引くようです。来年1月頭までは音との共存です。励ましながら子どもたちと一緒に頑張ります。

<人権集会がありました>

12月6日（水）に人権集会がありました。ここでは次のような話をしました。

- 人権とは何でしょう、それはいのちにつながる誰もが等しく持っている権利です。
- 自分を含め、分け隔てなく一人ひとりを大切にできるかが人権を尊重する最も大切なことです。
- 普段学校で話をしている「あいさつ」や「ありがとう」の言葉かけが人権を大切にする行いです。

リモートでしたが、真剣に話を聞いてくれた子どもたちでした。

また、講話の後には「人権すごろく」をしました。これは双六形式で順番に人権に関するマスのメッセージを受け言葉や行動にするとものです。全学年の様子を見て回りましたが、大変な盛り上がりでたくさんの笑顔が見られました。様子を校長室前に張り出していますので来校時に是非ご覧ください。



☞ 図書室への渡り廊下の屋根ができました

左図のとおり、この度仮ですが図書室方面への渡り廊下の屋根が設置されました。雨の時、子どもたちの持ち出した本が濡れないように守ってくれる屋根です。十分ではありませんが、工事業者の方が積極的に設置してくれました。

<学校評価について>

12月4日の「tetoru」メールで「教育活動についてのアンケート実施について（お願い）」を配信しました。これは「学校評価」となります。学校は毎年、職員、子ども、保護者の皆様、そして地域の皆様を対象に、この学校評価をおこないます。学校はともすれば社会から孤立しがちです。指導支援については客観的な視野から分析し、いわゆる「井の中の蛙」状態にならないよう努める必要があります。業務の効率化を図るため、今年度も電子配信による依頼をしています。評価項目について回答が難しい部分もあると思いますが、答えにくい点については空欄でも結構です。アンケートに対する皆様のご協力をお願いいたします。結果が出ましたらまたお知らせします。